東北地方

名前

問1　夏に発生する冷たく湿った北東風（ヤマセ）などの影響により、7月における霧の発生日数が多い特徴を持つ、東北地方の都市の名称として適切なものはどれですか。（2025年 熊本県公立入試 類似）

1. 盛岡市
2. 青森市
3. 秋田市
4. 仙台市

問2　東北地方の気候条件と産業の成り立ちについて述べた次の文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「東北地方では、降雪により農作業ができない（ ① ）の期間に、（ ② ）が貴重な収入を得るための（ ③ ）として漆器などの生産を行い、それが今日の伝統的工芸品へとつながった。」（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. ①夏 － ②商人 － ③副業
2. ①夏 － ②農家 － ③本業
3. ①冬 － ②農家 － ③副業
4. ①冬 － ②武士 － ③内職

問3　日本列島の東側、千島列島に沿って東北地方の太平洋沿岸を南下する海流は、プランクトンが豊富で魚を育てる「親」のような役割を果たすことから何と呼ばれますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 親潮
2. 対馬海流
3. リマン海流
4. 黒潮

問4　日本の諸地域に関するある統計において、人口が約228万人で東北地方の経済の拠点となっており、製造品出荷額等が約4兆3853億円、海面漁業漁獲量が約184千tという高い数値を示している県はどこですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）

1. 青森県
2. 熊本県
3. 長崎県
4. 宮城県

問5　北海道東部の根釧台地は、夏でも気温が上がりにくく霧が発生しやすい気候条件や、火山灰に覆われた土地という特徴があります。このような自然環境を活かして、この地域で最も盛んに行われている産業の説明として正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）

1. 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。
2. 泥炭地を客土（他の場所から土を運び入れること）によって改良し、大規模な水田による稲作が行われている。
3. 大規模な機械化によって、ジャガイモや小麦、甜菜（てんさい）などを生産する畑作が中心となっている。
4. 冬の寒さを活かしたビニールハウス栽培が行われ、夏に都市部へ出荷する抑制栽培が発達している。

問6　東北地方に属する県のうち、最も南に位置し、関東地方の茨城県や栃木県と境界を接している県はどこですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）

1. 山形県
2. 岩手県
3. 宮城県
4. 福島県

問7　近年、内陸部において高速道路のインターチェンジ付近に「工業団地」が造成され、工場が進出するケースが増えています。その立地理由として最も適切なものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）

1. 古くから豊富な地下資源があり、燃料の調達が容易であるため
2. 原材料の輸入や製品の輸出に便利な、大型船が入る港湾が近いため
3. 周辺に大消費地があり、製品を直接消費者に販売しやすいため
4. 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため

問8　庄内空港の海岸沿いには針葉樹が植えられた広大な森林が広がっています。この地域では冬季を中心に日本海側から強い北西の風が吹きますが、この風の影響を考慮した森林の役割として最も適切なものはどれですか。（2020年 東京都公立入試 類似）

1. 南東から吹く強い風が周辺の水田に被害を及ぼすのを防ぐ防風林の役割
2. 砂丘地の等高線を平坦にするために土壌を固定する土留めの役割
3. 風によって運ばれる砂が滑走路などに侵入するのを防ぐ防砂林の役割
4. 滑走路の離着陸音が周辺の果樹園に響かないようにする防音林の役割

問9　山形県天童市で伝統的工芸品である将棋駒の製作が盛んになった歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 明治時代に、西洋から輸入された木工技術をいち早く取り入れたから
2. 大正時代に、鉄道の開通によって全国へ宣伝する広報活動が成功したから
3. 戦国時代に、城郭を建築するための余った木材を再利用したから
4. 江戸時代末期に、生活に困窮した武士の副業として奨励されたから

問10　各都道府県の耕地面積に対する田の面積の割合を算出した統計において、この数値が八十パーセントを超え、全国的にも特に高い水準にある東北地方の県はどこですか。（2021年 香川県公立入試 類似）

1. 長野県
2. 北海道
3. 秋田県
4. 宮崎県

問11　東北地方に位置するある県では、最上川沿いに広がる盆地の地形と、夏の昼夜の気温差が激しい気候を活かした農業が行われています。この県では「はえぬき」や「つや姫」といった銘柄米の生産とともに、全国の生産量の多くを占めるさくらんぼなどの果樹栽培が盛んですが、この県の名として正しいものを次から選びなさい。（2019年 鳥取県公立入試 類似）

1. 青森県
2. 山形県
3. 秋田県
4. 福島県

問12　日本の各県の農業生産額を比較した資料において、ある県（ア）は米の生産が中心であるのに対し、別の県（イ）では米が216億円、野菜が366億円、畜産が454億円という生産額を示していました。この県（イ）と比較した際の、秋田県の農業生産の特徴として正しい説明を選びなさい。（2019年 秋田県公立入試 類似）

1. 県（イ）と同様に、秋田県においても畜産が最大の生産額を誇り、次いで野菜、米の順に生産額が多くなっている。
2. 県（イ）は果実の生産が全くないが、秋田県はりんごを中心とした果実の生産額が畜産の生産額を常に上回っている。
3. 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。
4. 県（イ）のような多様な品目の生産は行わず、秋田県では100%すべての農地で米のみを栽培している。

問13　日本国内における特定の発電方式の地方別割合を見ると、九州地方が約59パーセント、東北地方が約37パーセントを占めており、これら2つの地方で全体の9割以上を占めています。火山地帯を有する特定の地域に集中しているこの発電方式は何ですか。（2026年 長野県公立入試 類似）

1. 原子力発電
2. 水力発電
3. 風力発電
4. 地熱発電

問14　東北地方の太平洋側に位置するある県は、その海岸線北部に、山地が沈み込んで形成された複雑な入り江を持つ三陸海岸を有しています。この県の名前として正しいものを選んでください。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 青森県
2. 岩手県
3. 宮城県
4. 福島県

答え合わせ・解説

問1	答え 2 青森市	夏に冷たく湿った北東風（ヤマセ）の影響で気象条件により霧が発生しやすい特徴を持つ都市は青森市です。秋田市は日本海側に位置し、冬に降水量（降雪）が多くなる特徴があります。
問2	答え 3 ①冬 – ②農家 – ③副業	東北地方の伝統的工芸品の多くは、豪雪地帯特有の「冬」という季節的な制約を克服するために生まれました。「農家」が耕作のできない時期に、生活の糧を得るための「副業」として加工品を作ったことが、地域特有の技術を磨き上げる契機となりました。
問3	答え 1 親潮	千島列島から流れてくるため「千島海流」とも呼ばれます。栄養分が豊富な「寒流」であり、日本の東側で暖流の黒潮とぶつかることで、世界的な漁場を形成しています。
問4	答え 4 宮城県	東北地方において約230万人という最大の人口規模を持ち、仙台市を中心に経済の拠点となっているのは宮城県です。宮城県は三陸海岸という優良な漁場を背景に、海面漁業漁獲量が全国でも上位に位置することが大きな特徴です。熊本県も漁業が盛んですが、人口規模や東北地方の拠点という文脈から、提示された統計は宮城県に該当します。
問5	答え 1 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。	根釧台地は冷涼な気候と火山灰土壌のため、稲作や一般的な畑作には不向きですが、牧草の生育には適しています。そのため、広大な土地を利用した大規模な酪農が発達しました。十勝平野で行われている大規模な畑作との違いを理解しておくことが重要です。
問6	答え 4 福島県	福島県は東北地方の南の玄関口と呼ばれ、地理的に関東地方と密接な関わりを持っています。北側は宮城県や山形県、西側は新潟県（中部地方）と接していますが、南側で茨城県、栃木県、群馬県の3県と境界を接している点が大きな特徴です。この位置関係から、首都圏との交通や経済の結びつきが非常に強い県です。
問7	答え 4 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため	高速道路の整備により、内陸部からでも空港や大都市圏へ短時間で製品を輸送できるようになったことが主な理由です。特に半導体などの軽量で高価な製品は、船ではなくトラックや飛行機で運ばれることが多いため、港湾よりも高速道路や空港へのアクセスが重視されます。選択肢にある「港湾が近い」というのは、鉄鋼業や石油化学工業などが集まる「臨海工業地帯」の立地理由です。
問8	答え 3 風によって運ばれる砂が滑走路などに侵入するのを防ぐ防砂林の役割	庄内地方の海岸部は日本海からの強い季節風（北西の風）にさらされるため、砂丘の砂が舞い上がりやすい環境にあります。空港の安定的な運用のために、滑走路に砂が入り込むのを防ぐ「防砂林」として、海岸沿いに針葉樹林が整備されています。選択肢にある南東の風や水田の保護、防音といった目的ではありません。
問9	答え 4 江戸時代末期に、生活に困窮した武士の副業として奨励されたから	天童における将棋駒作りは、江戸時代末期の天童藩において、財政難で生活が苦しかった武士を救済するために、藩が副業として推奨したことが始まりです。将棋は兵法にも通じることから、武士の職務にもふさわしいと考えられました。これがのちに伝統産業として定着し、現在に至ります。
問10	答え 3 秋田県	秋田県は八郎潟の干拓などに代表されるように、大規模な稲作が盛んな地域です。そのため、耕地全体（田と畑の合計）に占める水田の割合が非常に高く、統計上も八十パーセントを超える顕著な数値を示しています。他の選択肢にある長野県や宮崎県などは、畑作や果樹栽培の比率がより高くなる傾向があります。
問11	答え 2 山形県	山形県は、県内を流れる最上川の中流から上流にかけて山形盆地や米沢盆地などが形成されており、これらの盆地を中心とした果樹栽培が極めて盛んです。特にさくらんぼや西洋なし（ラ・フランス）は全国トップクラスのシェアを誇り、「果物王国」とも呼ばれます。また、庄内平野を中心に稲作も盛んで、独自のブランド米を数多く輩出しています。
問12	答え 3 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。	資料にある県（イ）のデータは、米よりも畜産や野菜の生産額が多いことから、鹿児島県などの畜産が盛んな県の特徴を示しています。これに対し、秋田県は「米」の生産額が突出して多いという統計的特徴を持っており、これを比較して理解することが重要です。秋田県でも野菜や畜産は行われていますが、主役はあくまで米です。
問13	答え 4 地熱発電	発電の源となる蒸気や熱水は火山活動に由来するため、全国一様に分布しているわけではなく、火山帯が位置する九州や東北に大きく偏っているのが特徴です。二酸化炭素の排出を抑える再生可能エネルギーとして、これらの地域で重要な役割を担っています。
問14	答え 2 岩手県	東北地方の太平洋側に面した岩手県の沿岸部は、北部に「リアス海岸」として知られる三陸海岸があります。この地域は水深が深く、親潮（寒流）と黒潮（暖流）がぶつかる潮目（潮境）に近いため、世界的な漁場として知られています。隣接する宮城県や青森県と混同されやすいですが、リアス海岸の代表的な地域として岩手県を特定することが重要です。

東北地方

名前

問1　東北地方の交通網と産業の関連について述べた次の文の空欄に、地理的な位置関係を踏まえてあてはまる県の組み合わせを選びなさい。「東北新幹線や東北自動車道の整備により、沿線にはIC（集積回路）などの工場が多く進出した。東京方面から進むと、新幹線は関東地方の（ ① ）を通り、東北地方の南の玄関口である（ ② ）へと入っていく。」（2017年 岡山県公立入試 類似）

1. ①埼玉県 ②山形県
2. ①栃木県 ②宮城県
3. ①群馬県 ②福島県
4. ①栃木県 ②福島県

問2　山形県酒田市と鶴岡市にまたがる庄内空港の建設地付近では、1980年代後半の地形資料において標高約10mから40mの等高線が描かれた砂丘地が広がっていました。この土地が約2000mの滑走路を備えた空港へと整備される前、主にどのような農業が行われていたかを示す地図記号が分布していましたか。（2020年 東京都公立入試 類似）

1. 水田の記号
2. 広葉樹林の記号
3. 果樹園の記号
4. 茶畑の記号

問3　東北地方の北東部に位置し、農業産出額において畜産の割合が非常に高い岩手県の農業の特色として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 兵庫県公立入試 類似）

1. サクランボやブドウなどの果実栽培に特化しており、県外への出荷額において果実が最大の割合を占める。
2. 広大な土地を活用した肉用牛や乳用牛などの飼育が盛んで、畜産の産出額が米や果実を上回っている。
3. 庄内平野などの平野部を中心とした大規模な稲作が中心であり、米の産出額が県全体の半分を超えている。
4. リンゴの生産量が全国第1位であり、果実の産出額が畜産や米の産出額を圧倒している。

問4　東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけて、太平洋上の北東方向から冷たく湿った風が陸地に向かって吹き込むことがあります。この風の影響で夏の気温が上がらず、米などの農作物の成長が妨げられる現象を何と呼びますか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）

1. やませ
2. からっ風
3. 季節風（モンスーン）
4. フェーン現象

問5　東北地方の岩手県から宮城県にかけての太平洋沿岸には、山地が沈降してできた複雑に入り組んだ海岸線が続いています。このような地形を利用してカキやワカメなどの養殖が盛んに行われていますが、この地形の名称として正しいものはどれか。（2019年 広島県公立入試 類似）

1. 三角州
2. 扇状地
3. リアス海岸
4. 大陸棚

問6　東北地方の伝統文化について、都道府県名とその地域を代表する祭りの内容や特徴の説明として、最も適切な組み合わせを選んでください。（2017年 兵庫県公立入試 類似）

1. 宮城県 — 多数の提灯を吊るした長い竹竿を稲穂に見立てて操る「竿燈祭り」
2. 岩手県 — 巨大な灯籠（とうろう）を引いて街を練り歩く「ねぶた祭り」
3. 秋田県 — 豪華な吹き流しや短冊などの飾りを竹に吊るす「七夕祭り」
4. 青森県 — 巨大な灯籠（とうろう）を引いて街を練り歩く「ねぶた祭り」

問7　岩手県の伝統的工芸品である南部鉄器は、近年ではデザイン性の高いカラフルな急須が開発されるなど、海外でも高い評価を得ています。このような「伝統的工芸品」が指定を受けるための条件や背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 高知県公立入試 類似）

1. 地域の観光客向けのお土産品として戦後に新しく考案されたもので、歴史的な背景は問われない。
2. 最新の全自動機械を導入した工場で大量生産を行うことにより、品質の均一化と低価格化を実現している。
3. 原材料には必ず海外から輸入した希少な鉱物を使用し、最新の科学技術を用いて加工しなければならない。
4. 100年以上の歴史があり、日常生活で使用されるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。

問8　東北地方の太平洋側の海域では、北から寒流の親潮（千島海流）が南下しています。この海域から夏に北東の風が長期間吹き込み続けた場合、人々の生活や農業にどのような影響を及ぼすと考えられますか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

1. 大量の湿った空気が山にぶつかり、冬のような記録的な大雪をもたらす
2. 山を越えた風が急激に温度を上げ、猛暑による熱中症のリスクが高まる
3. 空気が非常に乾燥し、火災が発生しやすくなるとともに畑作に被害が出る
4. 日照不足や気温の低下を招き、稲が十分に育たない冷害が発生する

問9　宮城県の産業構造について述べた文として、製造品出荷額の規模と農業の特色をふまえた、最も適切な説明はどれか。なお、製造品出荷額等は約9兆円、農業では米のほか野菜の生産も盛んなものとします。（2024年 高知県公立入試 類似）

1. 製造品出荷額等は1兆円を下回るが、果実の産出額が全国トップクラスである。
2. 製造品出荷額等は東北最大級であるが、農業は米の単作に特化しており野菜の生産はほとんど行われていない。
3. 大規模な工業団地が集積しているが、農業における産出額は果実が野菜を大きく上回っている。
4. 東北地方の中でも工業生産が盛んであり、仙台市などの都市向けに野菜を生産する農業も行われている。

問10　日本の都道府県の特色をまとめた資料において、東北地方に位置し、奥州藤原氏が築いた平安時代の文化を今に伝える「中尊寺金色堂」がある県について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 三重県公立入試 類似）

1. 西陣織などの高級な絹織物の生産地であり、室町時代に建てられた金閣などの歴史的な寺社が数多く残されている。
2. 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。
3. 勇壮な山車が練り歩くねぶた祭で知られ、古くから津軽塗と呼ばれる漆器の生産が伝統産業として受け継がれている。
4. 花笠まつりなどの伝統行事が行われ、全国的なシェアを誇る天童市の将棋の駒づくりが地場産業として発達している。

問11　日本海を南から北へ流れる暖流である「対馬海流」が、東北地方などの日本海側の気候に与える影響を説明したものとして、最も適切なものを選択肢から選びなさい。（2022年 香川県公立入試 類似）

1. 北からの栄養豊富な海水を運ぶことで、冬の時期の日本海側における季節風を弱め、積雪量を抑える役割を果たしている。
2. 夏に吹く冷たく湿った北東風（やませ）の勢力を弱めることで、東北地方全体の気温を上昇させ、猛暑の原因となる。
3. 冬に吹く北西の季節風がこの海流の上を通る際、水蒸気を多く取り込むことで、日本海側の地域に大雪をもたらす要因となる。
4. 周辺の海水温を下げる働きがあるため、夏でも沿岸地域の気温が上がりにくく、冷涼な気候を保つ要因となる。

問12　東北地方に位置する秋田県の農業は、全国的にも有名な「あきたこまち」などの稲作が盛んですが、その生産統計上の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 秋田県公立入試 類似）

1. 農業生産額全体に占める米の割合が非常に高く、米を主軸としながら野菜や畜産を組み合わせた生産が行われている。
2. 大都市への出荷を目的とした施設園芸農業が中心で、米よりも花きや工芸作物の生産に力を入れている。
3. 冷涼な気候を利用したりんごなどの果実栽培に特化しており、県全体の農業生産額の半分以上を果実が占めている。
4. 広大な土地を活かした大規模な畜産業が最も盛んで、米の生産額よりも豚や鶏などの畜産の生産額が大幅に上回っている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ①栃木県 ②福島県	東北新幹線は関東地方の北部に位置する栃木県を通過し、県境を越えて東北地方で最も南に位置する福島県へと繋がります。この高速交通網の整備によって、小型で軽量かつ付加価値の高いIC（集積回路）などを製造する工場が、高速道路のインターチェンジや新幹線駅の周辺に多く立地するようになりました。これを「シリコンロード」と呼ぶこともあります。
問2	答え 3 果樹園の記号	庄内空港の建設地は、もともと砂丘地であり、水はけの良さを活かした果樹園や畑として利用されていました。当時の地形図を確認すると、現在の滑走路が位置する場所には果樹園の記号が多数記されています。その後、土地を大規模に造成し、現在の空港としての利用形態に変化しました。
問3	答え 2 広大な土地を活用した肉用牛や乳用牛などの飼育が盛んで、畜産の産出額が米や果実を上回っている。	岩手県は、北上高地などの広大な山地・丘陵地を利用した畜産業が発達しています。東北地方の他県では「米」や「果実（青森のリンゴや山形のサクランボ）」が産出額の首位となるケースが多いですが、岩手県は畜産が農業の中心となっており、産出額の構成において畜産が米や果実を大きく引き離しているのが地理的な特徴です。
問4	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った空気が、北東風として東北地方の太平洋側に流れ込む現象を指します。特に初夏の稲の成長期に気温が低下することで、作物の不作を招く「冷害」の主な原因となります。
問5	答え 3 リアス海岸	山地が沈降したり、海面が上昇したりすることで、かつての谷の部分に海水が入り込んで形成された複雑な海岸線をリアス海岸と呼びます。東北地方の三陸海岸南部はその代表的な例として知られており、その特有の形状が産業に利用されています。
問6	答え 4 青森県 ― 巨大な灯籠（とうろう）を引いて街を練り歩く「ねぶた祭り」	青森県は「ねぶた祭り」、秋田県は竹竿に提灯を吊るす「竿燈（かんとう）祭り」、宮城県（仙台市）は「七夕祭り」がそれぞれ有名です。これらは東北三大祭りとも呼ばれ、各県の地理的・文化的背景と密接に結びついています。岩手県の代表的な祭りには「盛岡さんさ踊り」などがあり、ねぶた祭りとは異なります。
問7	答え 4 100年以上の歴史があり、日常生活で使用されるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。	「伝統的工芸品産業の振興に関する法律（伝産法）」に基づき、100年以上の歴史があること、日常生活で使用されるものであること、製造工程の主要部分が手作りであることなどが指定の条件となっています。南部鉄器は江戸時代に南部藩や伊達藩の保護を受けて発展した歴史があり、現在でもその技術を継承しながら、時代の変化に合わせて新たな市場を開拓しています。
問8	答え 4 日照不足や気温の低下を招き、稲が十分に育たない冷害が発生する	冷たく湿った「やませ」が吹き込むと、太平洋側を中心に厚い雲や霧が発生します。これにより、夏の時期であっても気温が上がらず、日照時間も不足するため、特に米（稲）の生育が悪くなる「冷害」という深刻な農業被害を引き起こす要因となります。かつては大規模な飢饉の原因にもなりました。
問9	答え 4 東北地方の中でも工業生産が盛んであり、仙台市などの都市向けに野菜を生産する農業も行われている。	宮城県は東北地方における工業の中心地であり、製造品出荷額等は約9兆円という高い水準にあります。農業面では、広大な平野を利用した米作りだけでなく、大消費地である仙台市の周辺で野菜を栽培する「近郊農業」が盛んに行われている点が、他の東北各県と比較した際の大きな特徴です。果実の生産が野菜を上回る、あるいは製造品出荷額が1兆円未満であるといった記述は事実に反します。
問10	答え 2 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。	岩手県には、奥州藤原氏が平泉に築いた中尊寺金色堂があり、これは世界文化遺産「平泉―仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群―」の構成資産となっています。また、盛岡市や奥州市を中心に生産される南部鉄器は、地域の鉄資源を活用して発展した伝統的工芸品です。他の選択肢にある「ねぶた祭」や「津軽塗」は青森県、「花笠まつり」や「将棋の駒」は山形県、「西陣織」や「金閣」は京都府に関する記述です。
問11	答え 3 冬に吹く北西の季節風がこの海流の上を通る際、水蒸気を多く取り込むことで、日本海側の地域に大雪をもたらす要因となる。	暖流である対馬海流は、周囲の海水温を比較的高く保つ性質がある。冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出すが、この風が対馬海流の上を通過する際に大量の水蒸気を蓄える。その湿った空気が日本列島の山脈にぶつかることで、日本海側に世界的な多雪地帯を形成する原因となっている。
問12	答え 1 農業生産額全体に占める米の割合が非常に高く、米を主軸としながら野菜や畜産を組み合わせた生産が行われている。	秋田県は全国有数の米どころであり、農業生産額において米が占める割合が非常に高いのが最大の特徴です。単に米だけを生産するのではなく、農業経営の安定のために野菜や畜産なども取り入れた「複合経営」が行われている点も重要です。他の選択肢にあるような畜産特化型（鹿児島県など）や果実特化型（青森県など）とは統計上の数値構成が明確に異なります。

東北地方

名前

問1　青森県と秋田県にまたがり、世界最大級の原生的なブナの天然林が分布していることから、1993年に世界自然遺産に登録された山地はどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. 北上高地
2. 奥羽山脈
3. 知床
4. 白神山地

問2　東北地方の地図において、奥羽山脈の西側（日本海側）から青森県にかけての広い範囲が共通の気候区分として示されることがあります。この地域の冬の気候メカニズムと特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. 冬の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、それが奥羽山脈などの山地にぶつかることで雪を降らせるため、1月の平均気温が氷点下になるなど寒さが厳しい。
2. 太平洋側から吹き込む暖かくて湿った空気の影響を強く受けるため、冬でも比較的温暖であり、1月の平均気温が氷点下になることはほとんどない。
3. 冬の季節風が奥羽山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため、雪はほとんど降らず、1月の降水量は100mm未満と非常に少なくなる。
4. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響が冬まで残るため、1年を通じて降水量が多く、1月の平均気温は氷点下にはならないが日照時間が極端に短い。

問3　東北地方の6県を比較した統計において、ある県の果実の農業産出額は約833億円に達し、他の5県の132〜147億円という数値に比べて突出して高い規模となっています。この県名と、その産出額の多くを占める果実の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 福島県（もも）
2. 山形県（さくらんぼ）
3. 長野県（りんご）
4. 青森県（りんご）

問4　東北地方の伝統的工芸品のうち、岩手県の盛岡市や奥州市を中心に古くから作られており、鉄を主原料とした鋳物の工芸品を何といいますか。（2023年 大阪府公立入試 類似）

1. 会津塗
2. 南部鉄器
3. 津軽塗
4. 天童将棋駒

問5　東北地方の最北端に位置し、北海道へと向かう新幹線の本州側における最後の停車駅がある県について、その農業の特徴を正しく説明しているものを選びなさい。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を受けにくいため、みかんの生産量が全国第1位である
2. 冷涼な気候を活かしたりんごの栽培が非常に盛んで、その生産量は全国第1位である
3. 盆地特有の気候を活かしたさくらんぼの栽培が盛んで、その生産量は全国第1位である
4. 水はけの良い台地を活かした茶の栽培が盛んで、その生産量は全国第1位である

問6　初夏から夏にかけて、東北地方の太平洋側沿岸部から内陸部に向かって、オホーツク海から冷たい風が継続して吹き込む気象条件が続いた場合、現地の農業に与える影響として最も適切な説明はどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 山脈を越えて乾いた風が吹き降りることで、日本海側で干ばつの被害が広がる。
2. 日照時間が不足し、冷涼な気候によって稲の生長が妨げられる冷害が発生する。
3. 暖かい湿った空気が供給されることで、熱帯夜が続き農作物の品質が向上する。
4. 気温が大幅に上昇し、乾燥した風によって農作物の水分が奪われる。

問7　青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時には遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設
2. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備
3. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成
4. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設

問8　日本の都道府県の特色をまとめた資料において、東北地方に位置し、奥州藤原氏が築いた平安時代の文化を今に伝える「中尊寺金色堂」がある県について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 三重県公立入試 類似）

1. 勇壮な山車が練り歩くねぶた祭で知られ、古くから津軽塗と呼ばれる漆器の生産が伝統産業として受け継がれている。
2. 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。
3. 花笠まつりなどの伝統行事が行われ、全国的なシェアを誇る天童市の将棋の駒づくりが地場産業として発達している。
4. 西陣織などの高級な絹織物の生産地であり、室町時代に建てられた金閣などの歴史的な寺社が数多く残されている。

問9　東北地方の太平洋側では、1980年や1993年のように、米の作況指数が著しく低下し、農業に深刻な打撃を与える年があります。このような事態を招く気象現象の説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 発達した低気圧が日本海を通過する際、山を越えて吹き下ろす熱い風によって気温が急上昇するフェーン現象が起こる
2. シベリア高気圧から吹き出す乾燥した北西の季節風が奥羽山脈を越え、太平洋側に大雪をもたらす
3. オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」により、夏の気温が上がらず冷害が発生する
4. 小笠原高気圧の勢力が強まることで、太平洋側から高温で乾燥した風が吹き続け、深刻な干害が発生する

問10　日本の地方別の統計において、米の農業生産額が全国の約四分の一（25パーセント以上）を占め、全国で最も高い割合を示している東北地方の農業の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 福井県公立入試 類似）

1. 都市への出荷に有利な立地を生かし、米よりも野菜や花の生産額が上回る近郊農業が中心となっている。
2. 庄内平野などの広大な平野において大規模な稲作が行われており、日本の穀倉地帯としての役割を果たしている。
3. 成長の早い米の品種を利用し、一年のうちに同じ土地で二回米を収穫する二期作が全域で行われている。
4. シラス台地が広がる地域を中心に、豚や鶏などの飼育が盛んな畜産中心の農業が展開されている。

問11　東京駅から東北新幹線に乗車し、関東地方から北上して東北地方に入った際、最初に通過する県はどこか。この県は東北地方の最も南に位置しており、交通網の整備に伴って工業が発展した特色を持つ。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 宮城県
2. 岩手県
3. 山形県
4. 福島県

問12　宮城県の沿岸部ではカキの生産が非常に盛んであり、全国の生産量の約六割を占めるという統計もあります。この地域において、カキの養殖がこれほどまでに発達した理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 福井県公立入試 類似）

1. リアス海岸の急峻な崖によって日照時間が制限されることが、カキの身を大きく太らせるために必要な環境条件と一致しているため。
2. 稚貝を人工的に孵化させたあとに一度外洋へ放流し、成長して再び戻ってきた個体を効率よく捕獲する仕組みが確立されているため。
3. 入り組んだ湾内は波が静かで設置したいかだが壊れにくく、さらに山からの栄養分が流れ込むことで餌となるプランクトンが豊富であるため。
4. 広大な大陸棚が広がっており、寒流と暖流がぶつかる潮目（潮境）が近いため、網を使って一度に大量の貝を捕獲できるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 白神山地	1993年に屋久島とともに日本で初めて世界自然遺産に登録された地域である。「青森県と秋田県の県境」という位置と、「ブナの天然林」という植生が最大の判断ポイントとなる。誤答の奥羽山脈は、東北地方の中央を南北に走る日本最長の山脈であり、地理的な位置や特徴が異なるため注意が必要である。
問2	答え 1 冬の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、それが奥羽山脈などの山地にぶつかることで雪を降らせるため、1月の平均気温が氷点下になるなど寒さが厳しい。	東北地方の日本海側や青森県では、冬にシベリア大陸から吹き出す湿った冬の季節風が奥羽山脈に遮られることで、世界でも有数の豪雪地帯となります。また、緯度が高いことや山地の影響により、1月の平均気温が0度を下回る氷点下（0度未満）の厳しい寒さになることが特徴です。一方、1月の降水量が少なくなるのは山脈の風下にあたる太平洋側の特徴であり、8月の平均気温が低くなるのは「やませ」の影響を受ける太平洋側の特徴です。
問3	答え 4 青森県（りんご）	東北地方において、果実の産出額が他の県を圧倒して高いのは青森県です。青森県はりんごの生産量が日本一であり、全国の約半数のシェアを誇ります。選択肢にある山形県（さくらんぼ）や福島県（もも）も全国的な産地ですが、産出総額において青森県のりんごは非常に大きな規模を持っています。なお、長野県もりんごの産地として有名ですが、東北地方ではなく中部地方に属するため、統計の対象から外れます。
問4	答え 2 南部鉄器	岩手県の盛岡市や奥州市で江戸時代から受け継がれてきた鉄鋳物の工芸品です。厚みのある鉄が熱を均一に伝え、保温性に優れているという特徴があります。他の選択肢について、津軽塗は青森県、会津塗は福島県、天童将棋駒は山形県の伝統的工芸品です。
問5	答え 2 冷涼な気候を活かしたりんごの栽培が非常に盛んで、その生産量は全国第1位である	問題文にある県は、地理的特徴と交通網の記述から青森県を指します。青森県は本州の北端に位置し、北海道新幹線の本州側の終点付近にあたる交通の要所です。気候面では冷涼な環境を活かしたりんごの栽培が国内で最も盛んであり、全国の生産量の約半分以上を占めています。選択肢にあるさくらんぼは山形県、茶は静岡県、みかんは和歌山県などが主な産地です。
問6	答え 2 日照時間が不足し、冷涼な気候によって稲の生長が妨げられる冷害が発生する。	北東から吹き込む「やませ」は冷たく湿った性質を持っているため、この風が長期間吹き続けると太平洋側を中心に気温が上がらず、霧が発生して日照時間が減少します。特に稲の開花や結実の時期に重なると、収穫量が激減する「冷害」の原因となります。このため、東北地方では冷害に強い品種（ササニシキからひとめぼれ等への転換など）の改良が盛んに行われてきました。
問7	答え 4 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設	三内丸山遺跡の西側の土地は、1988年時点では目立った建造物のない空地や平地が目立っていましたが、その後の東北新幹線の新青森駅への延伸に伴い、大規模な鉄道建設が行われました。地形図の比較においても、以前は何も描かれていなかった場所に線路の記号が新たに加わっており、高速交通網の整備が地域の景観と利便性を大きく変えたことが読み取れます。なお、この周辺には運動公園も存在しますが、遺跡のすぐ西側の主要な変化としては新幹線の通る鉄道網の整備が地理的に重要な特徴となります。
問8	答え 2 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。	岩手県には、奥州藤原氏が平泉に築いた中尊寺金色堂があり、これは世界文化遺産「平泉―仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群―」の構成資産となっています。また、盛岡市や奥州市を中心に生産される南部鉄器は、地域の鉄資源を活用して発展した伝統的工芸品です。他の選択肢にある「ねぶた祭」や「津軽塗」は青森県、「花笠まつり」や「将棋の駒」は山形県、「西陣織」や「金閣」は京都府に関する記述です。
問9	答え 3 オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」により、夏の気温が上がらず冷害が発生する	東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から「やませ」と呼ばれる冷涼な北東風が吹き込むことがあります。この風が長期間吹き続けると、夏でも気温が上がらず、日照時間も不足します。その結果、稲の生育が妨げられる「冷害」が発生し、過去には米の収穫量が平年の半分以下になるような深刻な凶作を招きました。
問10	答え 2 庄内平野などの広大な平野において大規模な稲作が行われており、日本の穀倉地帯としての役割を果たしている。	東北地方は秋田平野、庄内平野、仙台平野といった広大な平野を有しており、これらを利用した大規模な米作りが盛んです。日本の食料基地（穀倉地帯）と呼ばれ、米の農業生産額において全国で圧倒的なシェアを誇っています。選択肢にある畜産中心の記述は九州地方、二期作はかつての高知県などの特色であり、東北地方は冷涼な気候のため一期作が一般的です。
問11	答え 4 福島県	福島県は東北地方の南の玄関口に位置しており、新幹線や高速道路によって関東地方と強く結びついている。地理的に東京などの大都市圏に近いことから、東北地方の中でもいち早く工業化が進んだ。宮城県は福島県の北に位置し、山形県は奥羽山脈を挟んで西側に位置している。
問12	答え 3 入り組んだ湾内は波が静かで設置したいかだが壊れにくく、さらに山からの栄養分が流れ込むことで餌となるプランクトンが豊富であるため。	リアス海岸の入り組んだ地形は、養殖に必要ないかだを安定して浮かべるための静かな水面を提供します。また、背後に迫る山々から川を通じて森の栄養分が海へ流れ込み、カキの餌となるプランクトンが大量に発生することも、全国有数の生産量を誇る重要な要因です。潮目での漁獲は沖合漁業の特徴であり、一度放流してから捕る方法は「栽培漁業」の説明です。

東北地方

名前

問1　日本の各県の農業生産額を比較した資料において、ある県（ア）は米の生産が中心であるのに対し、別の県（イ）では米が216億円、野菜が366億円、畜産が454億円という生産額を示していました。この県（イ）と比較した際の、秋田県の農業生産の特徴として正しい説明を選びなさい。（2019年 秋田県公立入試 類似）

1. 県（イ）のような多様な品目の生産は行わず、秋田県では100%すべての農地で米のみを栽培している。
2. 県（イ）と同様に、秋田県においても畜産が最大の生産額を誇り、次いで野菜、米の順に生産額が多くなっている。
3. 県（イ）は果実の生産が全くないが、秋田県はりんごを中心とした果実の生産額が畜産の生産額を常に上回っている。
4. 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。

問2　東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけて、太平洋上の北東方向から冷たく湿った風が陸地に向かって吹き込むことがあります。この風の影響で夏の気温が上がらず、米などの農作物の成長が妨げられる現象を何と呼びますか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）

1. やませ
2. フェーン現象
3. からっ風
4. 季節風（モンスーン）

問3　山形県の北西部に位置し、最上川の堆積作用によって形成された庄内平野は、日本有数の穀倉地帯として知られています。この地域において、自然環境を活かして盛んに行われている農業はどれですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 一年を通じて高温多湿な環境を必要とするサトウキビの栽培
2. 周囲の山々からの豊かな雪解け水を利用した大規模な稲作
3. 冬でも温暖な気候を活かしたビニールハウスでのみかんの栽培
4. 冷涼な気候を活かして夏に出荷する高原キャベツの栽培

問4　東北地方の夏において、冷たく湿った北東風が吹き込み、奥羽山脈の東側で霧や低い雲が発生して低温や日照不足が続くことがあります。このような気象条件によって、米などの農作物の生育が妨げられる被害を何といいますか。（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. 干害
2. 冷害
3. 塩害
4. 公害

問5　東北地方の太平洋沿岸部には、山地が海に沈み込んでできた複雑に入り組んだ海岸線が見られます。この「リアス海岸」と呼ばれる地形が漁業に与えている影響として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）

1. 水深が深く、波が穏やかな入り江が多く形成されるため、ワカメやカキなどの養殖業や良港の建設に適している。
2. 冬の季節風の影響を受けにくいため、一年を通じて温暖な気候が保たれ、亜熱帯性の魚類の定置網漁が中心となっている。
3. 海岸線が直線的で遠浅の海が広がるため、大規模な干拓を行いやすく、沿岸部での稲作との兼業が盛んである。
4. 砂浜海岸が続くため、地引網による漁法が発達しており、主に加工用のイワシを大量に漁獲するのに適している。

問6　東北地方の6県について、面積や農業生産額をまとめた統計資料を確認すると、県の名称と県庁所在地の名称が異なる県がいくつか存在することがわかります。岩手県と宮城県における県庁所在地の名称の組み合わせとして、正しいものはどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）

1. 岩手県 ― 岩手市、宮城県 ― 仙台市
2. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 宮城市
3. 岩手県 ― 花巻市、宮城県 ― 石巻市
4. 岩手県 ― 盛岡市、宮城県 ― 仙台市

問7　東北地方最大の人口を抱え、東北新幹線の拠点として、秋田新幹線や山形新幹線などが結ばれている交通の要所となる都市を答えなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 盛岡市
2. 福島市
3. 仙台市
4. 青森市

問8　東北新幹線と秋田新幹線の分岐点である盛岡駅がある県において、古くから受け継がれている伝統的工芸品として正しいものはどれか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 天童将棋駒
2. 樺細工
3. 津軽塗
4. 南部鉄器

問9　山形県の日本海側に位置する庄内平野が、日本屈指の米どころとして発展した背景には、この地域特有の地形や水資源の条件があります。その背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 最上川の急流を利用した水力発電により、農業用機械の電力を安価に確保できたため
2. 夏の間も冷涼な偏東風（やませ）が吹くことで、稲の病害虫の発生が抑えられるため
3. 年間を通じて雨が極めて少なく、乾燥した気候が稲の成長に適しているため
4. 最上川がもたらす肥沃な土壌と、奥羽山脈などからの豊かな雪解け水が供給されるため

問10　東北地方における8月の気象統計を確認すると、日本海側の都市と比較して、太平洋側の都市では平均気温が著しく低く、日照時間も短くなる年があります。このような現象が起こる原因と、それが農業に与える影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 富山県公立入試 類似）

1. 山を越えて吹き降ろす乾燥した高温の風により、干害が発生する
2. オホーツク海高気圧から吹く冷たく湿った北東の風により、冷害が発生する
3. 小笠原高気圧が強まることで連日の真夏日となり、水不足が発生する
4. 暖流の影響で上昇気流が発生し、集中豪雨による洪水被害が発生する

問11　岩手県の南部鉄器においてIH調理器に対応した製品が開発されたり、青森県の津軽塗においてスマートフォンのカバーが作られたりしています。伝統的工芸品の産業において、このような取り組みが行われている背景として最も適切なものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため
2. 天然の原材料の使用を全面的に禁止し、現代の工業製品と同じプラスチック素材へ置き換えることで耐久性を高めるため
3. 手作業による工程をすべて廃止し、機械による大量生産に切り替えることで、製品の価格を大幅に下げるため
4. 伝統的な技法を維持するために、江戸時代から続く製品の形や用途を一切変えずに保存することを目的とするため

問12　東北地方の日本海側を流れる河川において、四月の流量が一年の中で最も多くなる現象およびその特徴を示す名称として、適切な組み合わせを選びなさい。（2017年 兵庫県公立入試 類似）

1. 台風・台風型
2. 季節風・季節風型
3. 融雪・融雪型
4. 梅雨・梅雨型

問13　東北地方の太平洋側では、夏季にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風の影響により、気温が上がらず稲などの作物の生育が妨げられる現象が起こることがあります。この風の名称と、この気象災害による被害を抑えるために農業試験場などで長年行われてきた取り組みの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. からっ風 ― 防砂林の設置による土壌流出の防止
2. フェーン ― かんがい施設の整備による干害対策
3. 季節風（モンスーン） ― 温室を利用した促成栽培
4. やませ ― 低温でも育ちやすい稲の品種改良

答え合わせ・解説

問1	答え 4 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。	資料にある県（イ）のデータは、米よりも畜産や野菜の生産額が多いことから、鹿児島県などの畜産が盛んな県の特徴を示しています。これに対し、秋田県は「米」の生産額が突出して多いという統計的特徴を持っており、これを比較して理解することが重要です。秋田県でも野菜や畜産は行われていますが、主役はあくまで米です。
問2	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った空気が、北東風として東北地方の太平洋側に流れ込む現象を指します。特に初夏の稲の成長期に気温が低下することで、作物の不作を招く「冷害」の主な原因となります。
問3	答え 2 周囲の山々からの豊かな雪解け水を利用した大規模な稲作	山形県北西部の庄内平野は、最上川が運んできた土砂が積もってできた肥沃な平野です。この地域は冬に積雪が多い日本海側の気候であり、春に山々から流れ出す豊かな「雪解け水」が農業用水として安定して確保できるため、古くから大規模な稲作が発展しました。現在は圃場整備が進み、大型機械を用いた効率的な米作りが行われています。
問4	答え 2 冷害	「やませ」が吹くと、奥羽山脈に風が遮られることで太平洋側の地域に霧や雲が停滞し、夏の気温が上昇しなくなります。稲の開花や結実の時期に気温が低い状態が続くことで、米が十分に実らない現象を冷害と呼びます。これに対抗するため、東北地方では低温に強い品種（耐冷性品種）の開発や、水田の水を深く張って稲の根元を保温するなどの対策が行われています。
問5	答え 1 水深が深く、波が穏やかな入り江が多く形成されるため、ワカメやカキなどの養殖業や良港の建設に適している。	リアス海岸は、起伏の多い山地が沈水して形成された地形で、奥行きのある入り江は波が静かであり、水深も確保されるため、古くから漁港や養殖場として利用されてきました。三陸海岸はその代表例であり、ワカメ、カキ、ホタテなどの養殖が非常に盛んです。
問6	答え 4 岩手県 — 盛岡市、宮城県 — 仙台市	東北地方の6県のうち、青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、山形県（山形市）、福島県（福島市）の4県は県名と県庁所在地名が一致しています。一方で、岩手県は盛岡市、宮城県は仙台市が県庁所在地となっており、県名と都市名が異なります。仙台市は東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の中心地としての役割を担っています。
問7	答え 3 仙台市	東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の機能が集中する地方中枢都市としての役割を担っています。広域的な交通網の結節点となっており、東北地方の各都市だけでなく、東京などの関東地方とも密接に結びついています。
問8	答え 4 南部鉄器	盛岡駅がある岩手県では、旧南部藩の領地であったことから名付けられた南部鉄器の生産が盛んです。岩手県は鉄資源に恵まれていたため、古くから金属加工技術が発達しました。津軽塗は青森県、樺細工は秋田県、天童将棋駒は山形県の伝統的工芸品です。
問9	答え 4 最上川がもたらす肥沃な土壌と、奥羽山脈などからの豊かな雪解け水が供給されるため	庄内平野は、最上川の下流に広がる沖積平野です。米作りには大量の水が必要ですが、この地域では冬の間に山に降り積もった雪が春に溶け出し、最上川などを通じて平野に潤いをもたらします。この「雪解け水」と、川が運んできた栄養豊富な土壌という自然の恩恵に加え、大規模な灌漑施設の整備といった人の努力が組み合わさり、一大稲作地帯となりました。なお、「やませ」は東北地方の太平洋側に冷害をもたらす要因であるため、日本海側の庄内平野には当てはまりません。
問10	答え 2 オホーツク海高気圧から吹く冷たく湿った北東の風により、冷害が発生する	東北地方の太平洋側では、夏に「やませ」という冷たい北東の風が吹き込むことで、気温が上がらず日照時間が不足する気象状況が生じます。これが農作物の不作を招く「冷害」の直接的な原因です。選択肢にある山を越えた高温の風は「フェーン現象」であり、やませとは逆の性質を持ちます。また、夏に本来発達すべき小笠原高気圧（太平洋高気圧）の勢力が弱い年に、オホーツク海高気圧の影響を強く受けてこの現象が顕著になります。
問11	答え 1 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため	伝統的工芸品は、生活習慣の変化により需要が減少するという課題に直面しています。そのため、長年培われた高度な伝統技術を継承しながらも、IH調理器やスマートフォンといった現代の生活に不可欠な道具と組み合わせることで、新たな利用者を獲得し、地域産業を活性化させようとする動きが活発になっています。
問12	答え 3 融雪・融雪型	日本海側の河川は、春先に雪解け水が流れ込むため、四月に流量のピークを迎えます。この現象を「融雪」と呼び、このような流量の変化パターンを持つ河川を「融雪型」と表現します。地理の学習においては、降水量そのものだけでなく、雪が解けて時間差で河川に影響を与えるという因果関係を理解することが重要です。
問13	答え 4 やませ — 低温でも育ちやすい稲の品種改良	東北地方の太平洋側に初夏から夏にかけて吹く冷涼な北東風は「やませ」と呼ばれます。この風が長期間吹くと日照不足や低温を招き、農作物が育たなくなる「冷害」を引き起こします。これに対し、農業試験場などでは複数の品種を試験栽培し、寒さに強い品種を開発・普及させる「品種改良」を行うことで、安定した収穫量を確保する対策を講じてきました。

東北地方

名前

問1　東北地方では、青森ねぶた祭や仙台七夕まつりといった伝統行事が重要な観光資源となっています。2024年の統計資料によれば、これらの祭りは多くの観光客を呼び込み、地域に多額の利益をもたらしています。このように、祭りの開催によって宿泊施設や飲食店、交通機関などの売上が増え、地域全体に及ぼされる経済的な波及効果を何といいますか。（2026年 千葉県公立入試 類似）

1. 地産地消
2. 経済効果
3. 伝統的工芸品
4. 過疎化の抑制

問2　東北地方の各県において、主要な幹線道路である高速道路の路線図と工場の所在地を重ね合わせると、特定の地点に工場が集中している様子がうかがえる。この工業の特徴に関する記述として、正しいものはどれか。（2021年 岐阜県公立入試 類似）

1. 地元の鉄鉱石資源を有効活用するため、高速道路沿いの炭鉱跡地に製鉄所が建設され、重工業の中心となっている。
2. 高速道路の利便性を活かし、シリコンロードとも呼ばれる半導体や電子部品の生産拠点が形成されている。
3. 輸入した原油を加工するため、高速道路の終点となる大規模な貿易港に石油化学コンビナートが集中している。
4. 輸送費を抑えるため、重い部品を扱う自動車の組み立て工場が、高速道路のサービスエリア内に設置されている。

問3　「福島わらじまつり」が開催される福島市の位置する県から、「盛岡さんさ踊り」が開催される盛岡市の位置する県へ太平洋側の陸路で移動する場合、2つの県の間に位置し必ず通過することになる都道府県を1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）

1. 宮城県
2. 山形県
3. 秋田県
4. 青森県

問4　東北地方の地方中枢都市として機能し、周囲の自治体から通勤・通学者が多く流入するために昼間人口割合が100%を超えている一方、大規模な重化学工業地域を持たないため工業製造品出荷額が比較的少ない政令指定都市はどこですか。（2025年 熊本県公立入試 類似）

1. 堺市
2. 広島市
3. 京都市
4. 仙台市

問5　宮城県の沿岸部ではカキの生産が非常に盛んであり、全国の生産量の約六割を占めるという統計もあります。この地域において、カキの養殖がこれほどまでに発達した理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 福井県公立入試 類似）

1. リアス海岸の急峻な崖によって日照時間が制限されることが、カキの身を大きく太らせるために必要な環境条件と一致しているため。
2. 稚貝を人工的に孵化させたあとに一度外洋へ放流し、成長して再び戻ってきた個体を効率よく捕獲する仕組みが確立されているため。
3. 広大な大陸棚が広がっており、寒流と暖流がぶつかる潮目（潮境）が近いため、網を使って一度に大量の貝を捕獲できるため。
4. 入り組んだ湾内は波が静かで設置したいかだが壊れにくく、さらに山からの栄養分が流れ込むことで餌となるプランクトンが豊富であるため。

問6　福島県は、東北地方、関東地方、中部地方という3つの異なる地方に属する県と境界を接しています。福島県が南側で境界を接している、関東地方に属する3つの県の正しい組み合わせを選びなさい。（2017年 三重県公立入試 類似）

1. 千葉県、茨城県、栃木県
2. 茨城県、栃木県、群馬県
3. 茨城県、栃木県、埼玉県
4. 栃木県、群馬県、新潟県

問7　東北地方の伝統的工芸品のうち、岩手県の盛岡市や奥州市を中心に古くから作られており、鉄を主原料とした鋳物の工芸品を何といいますか。（2023年 大阪府公立入試 類似）

1. 会津塗
2. 津軽塗
3. 天童将棋駒
4. 南部鉄器

問8　東北地方の太平洋側に位置し、複雑な海岸線を持つリアス海岸がある岩手県の地理的・産業的特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 広島県公立入試 類似）

1. 奥羽山脈の西側に位置し、季節風の影響で冬は世界的な豪雪地帯となる
2. 波が穏やかな入り江の環境を利用して、かきやわかめなどの養殖が盛んである
3. 対馬海流の影響を強く受けるため、冬でも雪が降らず温暖な気候である
4. 最上川の下流に広がる庄内平野を中心に、全国有数の稲作地帯となっている

問9　東北地方の日本海側では冬に多くの降雪が見られるのに対し、奥羽山脈などの山々に囲まれた内陸部では、沿岸部と比較して年間の降水量が少なくなる傾向があります。このように内陸部で降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 内陸部は標高が高く、年間を通して上昇気流が発生しにくいため
2. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を最も強く受けるため
3. 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため
4. 暖流である日本海流の影響が山脈によって遮られてしまうため

問10　東北地方などの農業において、安価な輸入農産物との競争が激しくなる中、国産品の価値を高めて差別化を図るための取り組みが重視されています。このような戦略の内容として最も適切な説明はどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）

1. 輸送コストを削減するために、都市部の消費地から離れた地域での農業生産をすべて停止する。
2. 海外から安価な種苗を大量に導入し、栽培にかかる初期コストを極限まで抑えて生産量を増やす。
3. 農薬の使用を減らして安全性を向上させ、生産者の情報を消費者に公開することで信頼を獲得する。
4. 大規模な機械化を徹底的に推し進め、輸入農産物と同等の低価格を実現することのみに専念する。

問11　宮城県の稲作において、1990年代前半に「ササニシキ」から「ひとめぼれ」への急速な品種交代が起こりました。1994年には「ひとめぼれ」の作付割合が「ササニシキ」を初めて上回ることになりますが、このような品種交代が行われた背景として最も適切な理由はどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 「ササニシキ」は病虫害に弱く、1990年代に県内全域で栽培が禁止されたため
2. 政府が減反政策を強化し、収穫量の多い「ひとめぼれ」のみを買い取る制度に変更したため
3. 地球温暖化の影響により、宮城県の気候が冷涼な環境を好む「ササニシキ」に適さなくなったため
4. 「ひとめぼれ」が「ササニシキ」と比較して冷害に強く、かつ良食味であったため

問12　岩手県を代表する伝統的工芸品である「南部鉄器」の特徴や背景について述べた文として、正しいものはどれか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. ブナやスギなどの豊富な森林資源を利用し、樹皮を加工して作る木工品である。
2. 盛岡市や奥州市を中心に生産され、鉄瓶などに代表される頑丈で独特の質感を持つ鋳造品である。
3. 日本海側の気候を生かした漆塗りの技術が特徴で、主に高級な食器として発展した。
4. 京都から伝わった高度な織物の技術を背景に、華やかな模様の衣服として普及した。

問13　東北地方の太平洋側では、1980年や1993年のように、米の作況指数が著しく低下し、農業に深刻な打撃を与える年があります。このような事態を招く気象現象の説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 小笠原高気圧の勢力が強まることで、太平洋側から高温で乾燥した風が吹き続け、深刻な干害が発生する
2. 発達した低気圧が日本海を通過する際、山を越えて吹き下ろす熱い風によって気温が急上昇するフェーン現象が起こる
3. オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」により、夏の気温が上がらず冷害が発生する
4. シベリア高気圧から吹き出す乾燥した北西の季節風が奥羽山脈を越え、太平洋側に大雪をもたらす

答え合わせ・解説

問1	答え 2 経済効果	地域の伝統行事が観光の目玉となることで、県外から訪れる人々が宿泊や食事、土産物の購入にお金を使います。これにより、祭りそのものの収益だけでなく、周辺のさまざまな産業に利益が広がる現象を指します。東北地方では、特に青森ねぶた祭や仙台七夕まつりなどの大規模な祭りが、地域経済を支える重要な柱となっています。
問2	答え 2 高速道路の利便性を活かし、シリコンロードとも呼ばれる半導体や電子部品の生産拠点が形成されている。	東北地方の高速道路沿いに半導体工場が多く並んでいる様子は、かつて九州が「シリコンアイランド」と呼ばれたことになぞらえて「シリコンロード」と呼ばれます。これは、製品が軽量で航空機やトラック輸送に適していること、製造工程で欠かせない良質な水が豊富であることなどが背景にあります。石油化学や鉄鋼といった重工業は、原料の運搬効率から沿岸部に立地するのが一般的であり、高速道路沿いの特徴とは異なります。
問3	答え 1 宮城県	福島わらじまつりが行われる福島県と、盛岡さんさ踊りが行われる岩手県は直接隣接していません。そのため、太平洋側の陸路で移動する際には、両県の間に位置する宮城県を通ることになります。
問4	答え 4 仙台市	仙台市は東北地方の経済・行政の中心地（地方中枢都市）であり、周辺地域から多くの人が通勤・通学するため昼間人口割合が100%を超えます。商業やサービス業が中心であるため、自動車産業などが盛んな広島市と比べて工業製造品出荷額は少なくなっています。
問5	答え 4 入り組んだ湾内は波が静かで設置したいかだが壊れにくく、さらに山からの栄養分が流れ込むことで餌となるプランクトンが豊富であるため。	リアス海岸の入り組んだ地形は、養殖に必要ないかだを安定して浮かべるための静かな水面を提供します。また、背後に迫る山々から川を通じて森の栄養分が海へ流れ込み、カキの餌となるプランクトンが大量に発生することも、全国有数の生産量を誇る重要な要因です。潮目での漁獲は沖合漁業の特徴であり、一度放流してから捕る方法は「栽培漁業」の説明です。
問6	答え 2 茨城県、栃木県、群馬県	福島県は県境を接する県が6つと非常に多く、その範囲は複数の地方にわたっています。南側では、北関東に位置する茨城県、栃木県、群馬県の3県すべてと接しています。埼玉県は群馬県や栃木県の南にあるため福島県とは接しておらず、千葉県も茨城県のさらに南東に位置するため境界は持っていません。また、新潟県は接していますが中部地方の県です。
問7	答え 4 南部鉄器	岩手県の盛岡市や奥州市で江戸時代から受け継がれてきた鉄鋳物の工芸品です。厚みのある鉄が熱を均一に伝え、保温性に優れているという特徴があります。他の選択肢について、津軽塗は青森県、会津塗は福島県、天童将棋駒は山形県の伝統的工芸品です。
問8	答え 2 波が穏やかな入り江の環境を利用して、かきやわかめなどの養殖が盛んである	岩手県は東北地方の太平洋側にあり、特に南部沿岸のリアス海岸はその形状から天然の良港となりやすく、波が静かな入り江が多いため、古くから水産養殖業の拠点として発展してきました。他の選択肢は山形県（稲作）や秋田県（日本海側の気候）などの特徴です。
問9	答え 3 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため	東北地方の中央部を南北に走る奥羽山脈などの高い山々は、海から吹き込む湿った空気の進行を妨げる壁の役割を果たします。湿った空気が山を越える際に、斜面で上昇して雲を発達させ、雨や雪を降らせるため、山を越えた後の空気は乾燥します。このため、周囲を山に囲まれた内陸部の盆地などでは、沿岸部に比べて年間の降水量が少なくなります。
問10	答え 3 農薬の使用を減らして安全性を向上させ、生産者の情報を消費者に公開することで信頼を獲得する。	日本の農家は、価格面で有利な輸入農産物に対抗するため、品質や安全面での「付加価値」を高める戦略をとっています。具体的には、農薬の使用を制限して「安全性の向上」を図ったり、誰がどのように作ったかという「生産者情報」を明示したりすることで、消費者から「安心・安全な国産品」としての信頼を得る、いわゆる農産物の差別化が進められています。
問11	答え 4 「ひとめぼれ」が「ササニシキ」と比較して冷害に強く、かつ良食味であったため	東北地方の稲作は常に冷害（やませなどによる低温）との戦いでした。「ササニシキ」は非常に人気のある品種でしたが、冷害に弱いという弱点がありました。そこで、寒さに強く、かつ味も優れた「ひとめぼれ」が開発され、普及しました。特に1993年の大冷害による不作が、翌1994年の決定的な品種交代（作付割合の逆転）を後押しする結果となりました。
問12	答え 2 盛岡市や奥州市を中心に生産され、鉄瓶などに代表される頑丈で独特の質感を持つ鋳造品である。	南部鉄器は岩手県の北上川流域などで得られる砂鉄や岩鉄、粘土などを原料として発展しました。鉄を溶かして型に流し込む「鋳造（ちゅうぞう）」という技法が用いられており、その重厚な風合いと高い耐久性が特徴です。他の選択肢にある漆器、織物、木工品とは、素材や製造工程において明確に区別されます。
問13	答え 3 オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」により、夏の気温が上がらず冷害が発生する	東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から「やませ」と呼ばれる冷涼な北東風が吹き込むことがあります。この風が長期間吹き続けると、夏でも気温が上がらず、日照時間も不足します。その結果、稲の生育が妨げられる「冷害」が発生し、過去には米の収穫量が平年の半分以下になるような深刻な凶作を招きました。